

## ☆ 様々な医療関係者



～今さら聞けない・・・OT、PT、ST って何？～



学級の児童の保護者から、「OT さんに、月 2 回お世話になっています。」と言われたけど…。他に PT とか、ST がかわわっているとの話も聞きますが…。いろいろあって分かりません。

ここでは、学校とかかわりの多い医療関係者を一部だけ紹介します。



<p><b>OT：作業療法士</b> (Occupational therapist) ～身体と心の障がいに対応～</p> 	<p>身体や精神に障がいのある人に対して、その主体的な生活の獲得を図るため、人の日常生活に関わるすべての諸活動を「作業」としてとらえ、諸機能の回復や維持、開発を促す作業活動（座る、走る、縄跳び、食事、はさみ、楽器の演奏、感覚の処理能力や知覚・認知能力の育成、コミュニケーション能力の育成等）を通して治療、訓練、指導及び援助を行う専門職。</p>
<p><b>PT：理学療法士</b> (Physical therapist) ～身体の障がいに対応～</p> 	<p>ケガや病気などで身体に障がいのある人や障がいの発生が予測される人に対して、基本動作能力（座る、立つ、歩く等）の回復や維持、および障がいの悪化の予防を目的に、運動療法や物理療法（温熱、電気等の物理的手段を治療目的に利用するもの）などを用いて、自立した日常生活が送れるよう支援する医学的リハビリテーションの専門職。</p>
<p><b>ST：言語聴覚士</b> (Speech-language-hearing therapist) ～ことばに関する障がいに対応～</p>	<p>ことばによるコミュニケーションに問題がある人に対して、思いを伝え合い、自分らしい生活が構築できるようにするため、言語、聴覚、発声、発音、認知等へ支援し、コミュニケーション能力の改善を図る専門職。また、摂食・嚥下の問題にも対応する。</p>
<p><b>CP：臨床心理士</b> (Clinical psychologist)</p>	<p>臨床心理学にもとづく知識や技術を用いて、人間の“こころ”の問題にアプローチする“心の専門家”。医療では、心の問題で不適応に陥っている人、病気やケガなどを行っている人への心理的援助が中心。心理テスト、心理療法のほかに、デイケアやコンサルテーション等の活動も行う専門職。</p>
<p><b>MSW：医療ソーシャルワーカー</b> (Medical social worker)</p>	<p>保健医療機関において、社会福祉の立場から患者さんやその家族の方々を抱える経済的・心理的・社会的問題の解決、調整を援助し、社会復帰の促進を図る業務を行う専門職。</p>

主治医との連携を進めるに当たっては、プライバシーに配慮した慎重な対応が必要であり、保護者の同意を得てから慎重に進めていきましょう。

どんな医療的行為を受けているのかを知ること、本人の学校生活での状態がさらに把握しやすくなり、学校と医療機関が連携してよりよい対応ができるようになることで、教育活動をさらに充実させることができます。